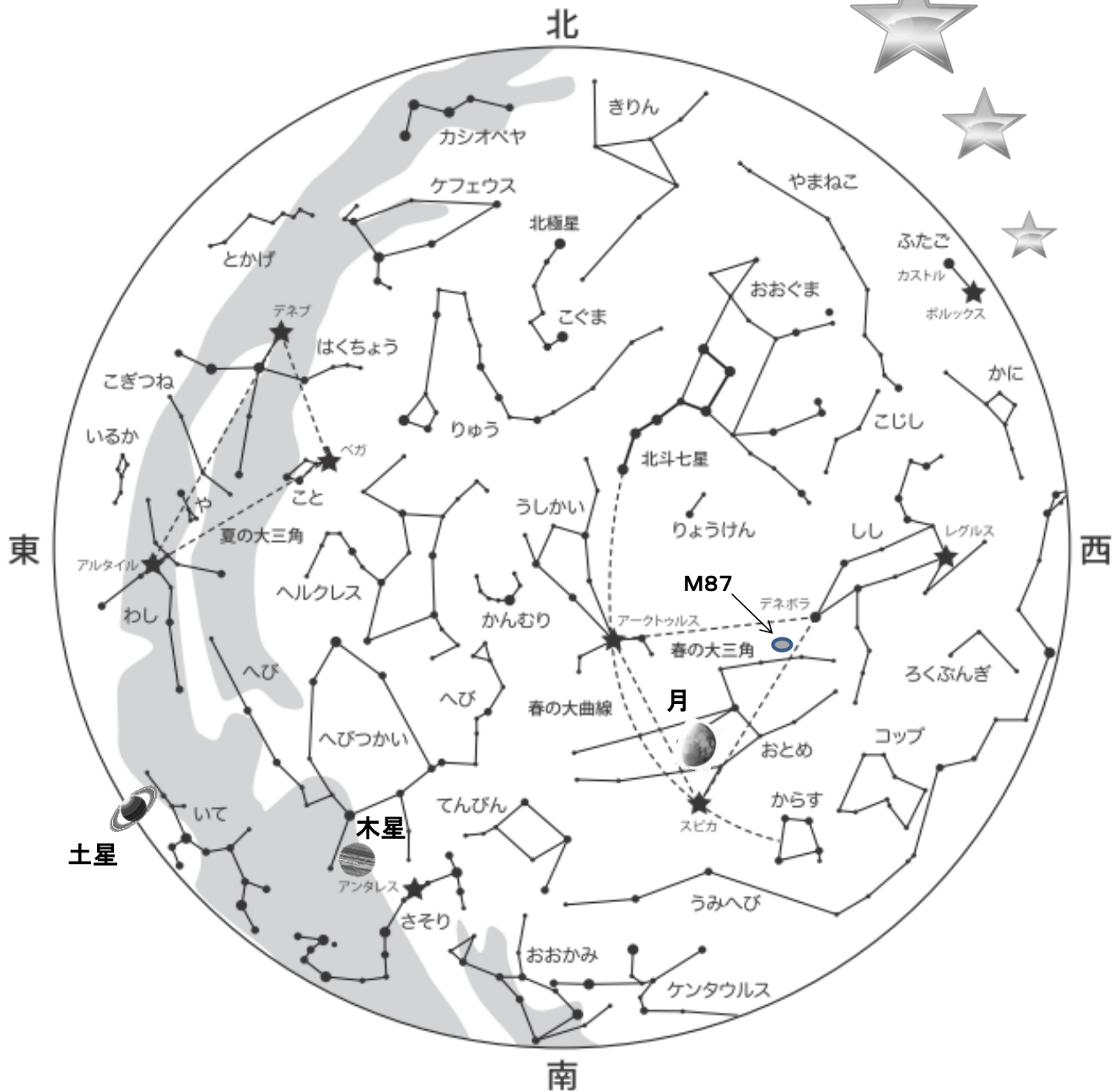


# 松江市立天文台～6月の天文教室～

令和元年6月12日

## ～6月中旬午後9時頃の星空～



暗くなった夜空を見上げると、「おおぐま座(北斗七星)」「しし座」「うしかい座」「おとめ座」などの春の星座が見られます。

東からは、「こと座」「さそり座」など夏の星座が昇ってきました。この夏は木星や土星も加わり一層華やかな星空が楽しめそうです。

6月中旬午後9時頃の星空です。

月、木星、土星の位置は6月12日現在のものですが、見かけの大きさは強調してあります。

この星図で星を探すときは、見る方角を下にしてみましょう。

## 今夜の月

今夜の月は月齢9  
小型の天体望遠鏡でも、クレーターのある神秘的な模様が観察できます。  
最近の研究では、月の地下に大量の水が存在するのではないかとされています。



## ヘルクレス座



ヘルクレスは、ギリシャ神話に登場する有名な英雄ですが、そのわりには明るい星がなく、みつけにくい星座です。

この星座を有名にしているのは、北半球で見える最大級の球状星団M13の存在です。

また、α星のラス・アルゲティは色の対比が美しい二重星で、オレンジ色と青緑色に見えと言われています。

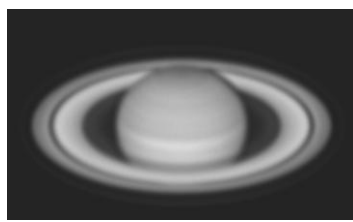
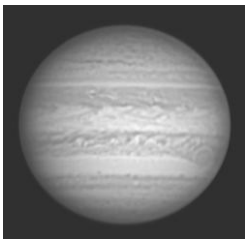
### 球状星団M13



M13は、50万個もの星からなり、その直径は約100光年あると言われています。

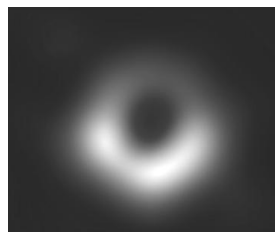
双眼鏡でも丸い星のように見え、大きな天体望遠鏡になると星がひとつひとつ分離して息をのむほどの美しさです。

## 木星と土星が夏に見ごろ！



ふたつの美しい惑星が、これから宵の見ごろになります。  
市役所天文教室でも7月に木星、8月に木星と土星を観察の対象に計画しています。  
おたのしみに！

## ブラックホールはどこ？



世界で初めて撮影されたブラックホールの画像  
(国立天文台HPより)

4月はブラックホール撮影成功のニュースが世界を駆け巡りました。

松江市出身の秦 和弘さんが研究グループの主要メンバーであることから、関心のある方も多いと思います。

ブラックホールがあるM87は、おとめ座の方向にあります。

資料のデータは天文年鑑、アストローツから引用しています。  
使用する天体望遠鏡によっては、視野の上下左右が逆に見えます。  
また、空のコンディション(雲、透明度)により、天体の見え方は違います。

## 次回の天文教室

開催日 7月10日(水) 20時から21時まで  
(受付は19時30分から市役所正面玄関で行います。)  
事前の予約は不要です。



★ MAC Matsue Astronomy Club  
松江星の会